

□要請番号 (JL54818A46)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	D235 自動車整備		個別	交替 3代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育科学技術職業訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

職業訓練公団 ドドマ職業訓練校

3) 任地 (ドドマ州ドドマ市) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約7.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、教育科学技術職業訓練省管轄の職業訓練公団VETA(Vocational Education Training Authority)の1校である。首都ドドマに位置し、自動車整備、溶接、木工など17種類の訓練コースを長期(2年生)、短期(1-3ヶ月)で実施している。生徒数は約800名、教員数は32名。自動車整備課の生徒数は約100名、教員数は2名で、現在平成27年度3次隊の自動車整備ボランティアが活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国内車両の9割以上が日本製(中古車)であるタンザニアにおいて、日本車の車両整備に係る需要は非常に高い。そのため、日本車整備の知識のある整備士の育成が急務であり、同職業訓練校に対するタンザニアにおける期待は高い。現在活動中のボランティアは、工具セットの支援受入を行い、現在は一般工具が揃っており、工具の適切な維持管理のための5S活動を進めている。また、今後はカットモデルの製作を検討している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同僚と共に、自動車整備に関する座学と実技を教える
2. 同僚に対し、生徒への指導方法に関するアドバイスを行う
3. ワークショップにおける5S活動を推進する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ピット、車両用リフト、油圧ジャッキ、ホイルバランス調整機、一般工具(基本作業機器等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:男性、40代

自動車整備科長:30代、経験4年、男性

自動車整備科教員:40代、経験11年、男性

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な内容の指導に必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（15~30°C位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。

【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.